



令和2年2月  
志比田こども園

## 2月の園だより

寒さの厳しい日が続いていますが、子ども達は寒さをものともせず、マラソン大会に向けて、近くの公園を元気に走り回っています。

また、風邪やインフルエンザなどで体調を崩しやすい時期でもあります。外から帰ったら必ず、うがい・手洗いをしっかりと行い、健康管理に気を付けていきましょう。

園舎改築工事に於きましては、保護者の皆様方には大変ご不便をおかけ致しております。

### 今月の行事予定

3日(月)	節分	22日(土)	マラソン大会
7日(金)	お弁当の日	26日(水)	お誕生会
14日(金)	避難訓練	5日(水)~21日(金)	保育実習生
6日・13日・20日・27日(木)		体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)	
3日・10日・17日(月)		英語教室(ひまわり)	
3日・10日・17日(月)		音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)	

### お知らせとおねがい

#### マラソン大会について

日時 令和2年2月22日(土) 午前9時半より  
場所 小松原市民広場(雨天中止)  
※ 詳細は、別途プリントでお知らせします。

#### 保育参観について

1月に予定していました保育参観は、園舎建替えの為、ひまわり組のみとさせていただきます。他のクラスは、子どもさん一人ひとりの「成長の記録」をお渡しする予定です。

● 子ども達の生活の様子は、ホームページでご覧いただけます。  
<https://kobatokai1971.com/>



#### 病気について

前日、体調が悪かった場合(発熱、おう吐、下痢などの症状)は、必ず担任へお知らせください。感染症の蔓延につながります。

## お手伝いが子どもの力を伸ばす

「お手伝いを教える時間がない」「自分でやった方がはやい」と思っているお母さんお父さん。お手伝いには、子どもにとっていいことがたくさん隠されています。そして子どもに教えることで、家事のほんとうの楽しさが見えてきます。親子でいっしょに家のこと、お手伝いをしてみましょう。

### 子どもの能力を伸ばすお手伝いの3つの効果

#### 1. 家事ができることが自立につながる

身のまわりのことがひとりでできるようになると、自信が持てるようになります。お手伝いをすると、そうした自立の基盤ができてきます。

#### 2. 手と身体を動かすと、心と頭が動き出す

お手伝いで手や身体を動かすと、考える力や好奇心が生まれます。学力のもとになる行動力、集中力、積極性が身につきます。

#### 3. 家族の役に立つ喜び

お手伝いをすることで、親に頼りにされているという実感がわきます。家事をみんなですると、お互いに家族のきずなが深まります。



### お手伝いのじょうずな教え方

#### 1歳~3歳

遊びの延長で、家のことができる時期。「ごみをポイしてね」「飲んだコップを、流しに持って行ってね」など、日常の小さなお手伝いを、具体的に教えてあげましょう。親がゆっくり、ていねいに、子どもが手順をみて覚えられるように、やってみせてください。そして、次には子どもがやってみるのを、手を出さずに見ていてあげましょう。

#### 3歳~6歳



お手伝いをしたい時期です。小さなことでもいいので、役目を作ってあげましょう。少しでもお母さんの役に立つ仕事(冷蔵庫に買ってきたものをしまう、洗濯物をたたむ)など、本人も「自分は役に立てたんだ」とうれしくなります。この時期も、なるべくゆっくりと分かりやすくやってみせてください。

すぐにじょうずにできないのはあたりまえです。でも何回かやってみるうちに、すぐにコツをつかむのも、子どもの時期の力です。

### お手伝いができるようになると、子どもはこんなにたくましくなります

- 一人前の生活力が身につく
- 先のことを考えて行動できるようになる
- 家族や友だちを思いやる力が育つ
- 難しいことにもチャレンジできる子になる
- 責任感・自信・やる気のある子に育つ